

NPO 法人 地産地消を進める会

# 第7回通常総会 議案書

日時 2017年7月18日(火)

18:00~19:00

場所 アルヴェ(1階、音楽交流室A)

(秋田駅東口すぐ 住所:秋田市東通仲町4-1)

終了後、駅前で懇親会を行います。

## 次第

- (1) 2016年度活動報告
- (2) 2016年度会計報告
- (3) 2017年度活動計画
- (4) 2017年度予算
- (5) その他

※ 総会当日はこの議案書をご持参下さい。

# 1. 2016 年度活動報告

私たちの会が設立されたのは 1996 年 7 月 20 日。昨年、設立 20 周年を迎えることができました。ここまで活動を継続できたのは、会員の皆さんからのご支援のたまものです。本当にありがとうございました。昨年度の活動をご報告します。

## 1. 「地域の食のコミュニティの事業化探求」の事業を成功裏に終了しました。

2 年間に渡るトヨタ財団のプロジェクトは成功裏に終了しました。会の若手理事を含む、男鹿・南秋・能代山本地区の若いメンバーと「共同事業を通した小さな仕事のネットワークづくり」と「食と農のコーディネーターの養成」の活動を始めました。また、2017 年 4 月 16 日、秋田市のエリアなかいち（にぎわい交流館 AU 3 階 多目的ホール）を会場に、トヨタ財団のプロジェクトの成果を報告するフォーラム「地域の食を仕事づくりにつなげる」を開催しました。

トヨタ財団からも「運動性と事業性の両輪のバランスをとりながらの事業の進め方を見て、改めてあるべき市民活動の姿と感じました。そうしたことが次世代へ継承していけるプロジェクトとなったことは成果として担当者一同喜んでおります」とのコメントをいただいています。

この成果を踏まえて、男鹿・南秋・能代山本地区の若い世代と始めた「共同事業を通した小さな仕事のネットワークづくり」と「食と農のコーディネーターの養成」の活動をこれから一層進めていきます。

## 2. 単行本『「地域の食」を守り育てる』を出版しました。

会の 20 年間の活動をまとめた単行本『「地域の食」を守り育てる』を地元の無明舎出版から出版しました。会員 12 名のコラムも載せてあります。ぜひ、多くの方に読んでいただきたいと思います。

## 3. 設立 20 周年の記念祝賀会を開催しました。

4 月 16 日、トヨタ財団成果フォーラムの後に、設立 20 周年祝賀会を開催しました。「地産地消が広げた 5 つの輪」と題して、「地産地消の料理教室」「あきた産デーフェア出展者協議会」「衣の地産地消 羊の学校」「オーガニックフェスタ in あきた」「男鹿半島まるごと博物館協議会」の 5 つの活動を紹介し、それぞれ代表者の方からご挨拶をいただきました。会場には会員や関係者約 60 名が参加して下さり、和やかな雰囲気の中、これまでの足取りを振り返り、また未来への思いを語り合いました。

## 4. 「男鹿ローカルビジネスデザインスクール 2016 冬」を開催しました。

トヨタ財団のプロジェクトの一環として、2016 年 12 月から 2017 年 2 月まで、男鹿市のハートピアを会場に「男鹿ローカルビジネスデザインスクール 2016 冬」を合計 5 回開催しました。17 名の申込みがあり、毎回男鹿で起業している講師の体験談を聞いた後に、「自分資源の棚卸」「地域資源探し」「自分資源×地域資源の見つけ方」などのワークショップを行いました。

## 5. 「持続可能な社会へのトランジション」を進める研究プロジェクトを始めました。

昨年 4 月から始まったプロジェクトですが、能代市をフィールドにして、9 月から 11 月まで 3 回のワークショップを開催し、12 月 5 日は「30 年後の能代のために、明日のごはんを考えよう～能代の食の未来とトランジションの可能性～」というフォーラムを開催しました。

## 6. 秋有協などと連携して、食の安全を守り環境に配慮した有機農業を支援しました。

「オーガニックフェスタ in あきた 2016」(8 月 27～28 日、秋田市セリオン) を支援しました。

7. 行政や他団体との連携を強化し、秋田の NPO セクターの形成に貢献しました。

(1) 「地産地消普及啓発事業」の実施

例年通り、秋田産デーフェアの実演ブースで年数回地産地消の食材や料理を紹介しました。

(2) 「あきた産デーフェア出展者協議会」の支援

引き続き、事務局として開催を支援しました。

(3) 秋田県有機農業推進協議会（秋有協）の支援

引き続き、事務局として活動を支援しました。

8. さまざまなメディアを通して会の主張や活動を情報発信します。

(1) 通信の発行 年2回、発行しました。

(2) ホームページをリニューアルし、新しい情報発信を始めます。

ホームページのリニューアルは課題として残りました。

8. 役員会の開催 1回の役員会を開催したほか、メールによる議論をしました。

9. 会員の状況 現在78名です。少しずつ新しい会員が増えてきました。会員向けの情報提供や交流の機会を作る取り組みを来年度から始めます。

## 2. 2016年度会計報告

### 活動計算書

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

2016年6月1日から2017年5月31日まで

単位：円

科 目	特定非営利活動 に関わる事業	その他の事業	合 計	備 考
<b>I. 経常収益</b>				
<b>1. 受取会費</b>	<b>254,000</b>	0	<b>254,000</b>	
<b>2. 受取寄付金</b>	<b>2,000</b>	0	<b>2,000</b>	
<b>3. 事業収益</b>	<b>1,614,600</b>	0	<b>1,614,600</b>	
(1)28年度あきた産デーフェア事務委託事業	226,400	0	226,400	
(2)29年度あきた産デーフェア事務委託事業	32,200	0	32,200	
(3)28年度あきた産デーフェア啓発事業	200,000	0	200,000	
(4)29年度あきた産デーフェア啓発事業	10,000	0	10,000	
(5)27年度検証提言プロジェクト	1,046,000	0	1,046,000	
(6)28年度秋有協事務委託事業	100,000	0	100,000	
(7)その他の事業	0	0	0	
<b>4. その他の収益</b>	<b>18</b>	0	<b>18</b>	
(1)雑収入	18	0	18	
経常収益計	1,870,618	0	1,870,618	0
<b>II. 経常費用</b>				
<b>1. 事業費</b>	<b>1,839,858</b>	0	<b>1,839,858</b>	
給与謝礼	534,925	0	534,925	
諸謝金	191,921	0	191,921	
法定福利費	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
交際費	55,000	0	55,000	
会議会場費	69,240	0	69,240	
旅費交通費	102,020	0	102,020	
研修費	2,160	0	2,160	
通信費	52,174	0	52,174	
消耗品費	141,930	0	141,930	
外注費	690,488	0	690,488	
その他雑費	0	0	0	
<b>2. 管理費</b>	<b>67,792</b>	0	<b>67,792</b>	
光熱水費	0	0	0	
地代家賃	0	0	0	
諸会費	36,000	0	36,000	
支払い手数料	2,392	0	2,392	
租税公課	20,000	0	20,000	
その他雑費	9,400	0	9,400	
経常費用計	1,907,650	0	1,907,650	
当期経常増減額	-37,032	0	-37,032	
<b>III. 経常外収益</b>				
経常外収益計	0	0	0	
<b>IV. 経常外費用</b>				
経常外費用計	0	0	0	
当期正味財産増減額	-37,032	0	-37,032	
前期繰越正味財産額	162,946	0	162,946	
次期繰越正味財産額	125,914	0	125,914	

事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです  
2016年6月1日から2017年5月31日まで

科 目	28年度あきた産 デュープエア事業 委託事業	29年度あきた産 デュープエア事業 委託事業	28年度あきた産 デュープエア啓発 事業	29年度あきた産 デュープエア啓発 事業	27年度検証証提言 プロジェクト	28年度秋有協事 務委託事業	管理部門	合計	備 考
I. 経常収益									
1. 受取会費							254,000	254,000	
2. 受取寄付金							2,000	2,000	
3. 事業収益	226,400	32,200	200,000	200,000	1,046,000	100,000	0	1,614,600	
業務受託収入	220,200	30,000	200,000	200,000	1,046,000	100,000		1,606,200	
事業収入	6,200	2,200						8,400	
4. その他収益					17		1	18	
経常収益計	226,400	32,200	200,000	200,000	1,046,017	100,000	256,001	1,870,618	
II. 経常費用									
給与謝礼	150,000	18,000			186,575	70,000	110,350	534,925	
諸謝金			91,821		66,620		33,480	191,921	
法定福利費								0	
福利厚生費								0	
交際費							55,000	55,000	
会議会場費	5,500	1,300	12,000		49,540		900	69,240	
旅費交通費	2,000	1,000	13,000		75,020		11,000	102,020	
研修費							2,160	2,160	
通信費	20,280					10,000	21,894	52,174	
消耗品費	5,195	1,900	75,179		26,902	10,000	22,754	141,930	
外注費					684,288		6,200	690,488	
光熱水費								0	
地代家賃								0	
諸会費	8,000	10,000	8,000	10,000				36,000	
支払い手数料					778		1,614	2,392	
租税公課							20,000	20,000	
その他雑費							9,400	9,400	
経常費用計	190,975	32,200	200,000	10,000	1,089,723	90,000	294,752	1,907,650	
当期経常増減額	35,425	0	0	0	-43,706	10,000	-38,751	-37,032	

単位:円

## 貸借対照表

2017年5月31日現在

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現 金	63,164	
普通預金	229,394	
振替貯金	23,356	
流動資産合計		315,914
2. 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		315,914
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
前受金 (あきた産デーフフェア啓発事業)	190,000	
借入金	0	
流動負債合計		190,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		190,000
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		162,946
当期正味財産増減額		-37,032
正味財産合計		125,914
負債及び正味財産合計		315,914

## 財産目録

2017年5月31日現在

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	63,164	0
普通預金		
秋田銀行 大潟支店 普通預金	229,394	
口座番号 No. 53066		
秋田銀行 追分支店 普通預金	0	
口座番号 No. 1027490		
ゆうちょ銀行 振替貯金	23,356	0
口座番号 No. 02570-6-6224		
		315,914
流動資産合計		315,914
2. 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		315,914
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
前受金 (あきた産デーフェア啓発事業)	190,000	
借入金	0	
流動負債合計		190,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		190,000
<b>III 正味財産</b>		125,914

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によつてい  
ます。

2. 事業費の内訳

別表「事業別損益の状況」の通り。

3. 前受金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高
28年度あきた産デーフェア啓発事業	200,000	0	200,000	0
29年度あきた産デーフェア啓発事業 注(1)	0	190,000	0	190,000
27年度検証提言プロジェクト	1,046,000	0	1,046,000	0
合計	1,246,000	190,000	1,246,000	190,000

注(1) この事業は2017年4月1日～2018年3月31日を事業期間としているが、事業が次期6月から  
始まるため、概算払いされた事業費のうち会費10,000円を除く金額を前受金として計上した。

4. 共通経費の按分の基準

人件費は各事業の従事日数に応じて、通信費は実際の通信量に応じて按分している。

5. 雑収入の内訳

利子18円である。



# 監 査 報 告 書

2017年6月23日

特定非営利活動法人 地産地消を進める会  
代表理事 谷口 吉光 殿

秋田市東通1丁目8-34  
石川昭子税理士事務所  
税理士 石川 昭子



私は、本年6月15日、23日の両日、特定非営利法人 地産地消を進める会の2016年6月1日から2017年5月31日までの事業年度における財産の状況についての監査を行いました。

## 1. 財産の状況に関する監査

上記事業年度にかかる計算書類、すなわち、活動計算書、貸借対照表、計算書類の注記並びに付属書類、財産目録（以下「計算書類等」という。）について、担当責任者の説明を聴取しながら、元帳及びその他の帳簿と突合し、帳簿の記載内容に関しては証憑書類を調査し、必要と認められるものは実査または確認を行いました。

## 2. 監査の結果

計算書類等は、何れも会計帳簿の記載金額と一致し、当該事業年度末における財政状態並びに同事業年度の正味財産増減の状況と収支の状況を正しく表示しているものと認めます。


## 監査報告書

平成28年度事業報告書及び平成28年度決算書とこれに関する諸帳簿と  
証拠書類について、平成29年6月23日に監査したところ、いずれも適正  
かつ正確に処理されていることを確認しました。

平成29年6月23日

NPO 法人地産地消を進める会

監 事

藤原 絹子 

以上のとおり監査の報告をいたします。

NPO 法人地産地消を進める会

代表理事 谷口 吉光 様

### 3. 2017 年度活動計画

**New!**1. 会員向けに秋田県内の地産地消、有機農業やグリーンツーリズムの情報提供や交流ツアーを開始します。

20年間の活動を通じて培ってきた関係者とのネットワークを活用して、会員限定の秋田県の地産地消、有機農業やグリーンツーリズムに関する情報提供や交流ツアーなどを開始します。地産地消の総合ポータルサイトの構築について検討します。

2. 男鹿・南秋・能代山本地区における「共同事業を通じた小さな仕事のネットワークづくり」と「食と農のコーディネーター」の養成の活動を続けます。

トヨタ財団の成果を踏まえて、男鹿・南秋・能代山本地区の若い世代と始めた「共同事業を通じた小さな仕事のネットワークづくり」と「食と農のコーディネーターの養成」の活動をこれから一層進めていきます。

3. 「持続可能な社会へのトランジション」を進める研究プロジェクトを続けます。

引き続き、能代市をフィールドにして、ワークショップやキックオフフォーラムを開催します。

4. 「地産地消の料理教室」を引き続き開催します。

5. 有協などと連携して、食の安全を守り環境に配慮した有機農業を支援します。

「オーガニックフェスタ in あきた 2017」（8月26～27日、秋田市セリオン）を支援します。

6. 行政や他団体との連携を強化し、秋田のNPOセクターの形成に貢献します。

(1) 「地産地消普及啓発事業」の実施

例年通り、秋田産デーフェアの実演ブースで年数回地産地消の食材や料理を紹介します。

(2) 「あきた産デーフェア出展者協議会」の支援

引き続き、事務局として開催を支援します。

7. さまざまなメディアを通して会の主張や活動を情報発信します。

(1) 通信の発行

年1～3回程度、発行します。

(2) ホームページをリニューアルし、新しい情報発信を始めます。

ホームページをリニューアルし、地産地消の総合ポータルサイトの構築について検討します。

## 4. 2017年度予算

NPO 法人の会計は年度途中で助成金が決まるなど計画通りにならないことが多いため、以下の予算(案)は現時点における1年間の予算総額の見通しを示すという意味にご理解下さい。

2017年6月1日から2018年5月31日まで

単位:円

科 目	特定非営利活動 に関わる事業	その他の事業	合 計	備 考
<b>I. 経常収益</b>				
<b>1. 受取会費</b>	<b>254,000</b>	0	<b>254,000</b>	
<b>2. 受取寄付金</b>	<b>2,000</b>	0	<b>2,000</b>	
<b>3. 事業収益</b>	<b>568,600</b>	0	<b>568,600</b>	
(1)28年度あきた産デーフフェア事務委託事業	226,400	0	226,400	
(2)29年度あきた産デーフフェア事務委託事業	32,200	0	32,200	
(3)28年度あきた産デーフフェア啓発事業	200,000	0	200,000	
(4)29年度あきた産デーフフェア啓発事業	10,000	0	10,000	
(6)28年度秋有協事務委託事業	100,000	0	100,000	
(7)その他の事業	0	0	0	
<b>4. その他の収益</b>	<b>18</b>	0	<b>18</b>	
(1)雑収入	18	0	18	
経常収益計	824,618	0	824,618	0
<b>II. 経常費用</b>				
<b>1. 事業費</b>	<b>722,524</b>	0	<b>722,524</b>	
給与謝礼	300,000	0	300,000	
諸謝金	0	0	0	
法定福利費	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
交際費	55,000	0	55,000	
会議会場費	69,240	0	69,240	
旅費交通費	102,020	0	102,020	
研修費	2,160	0	2,160	
通信費	52,174	0	52,174	
消耗品費	141,930	0	141,930	
外注費	0	0	0	
その他雑費	0	0	0	
<b>2. 管理費</b>	<b>67,792</b>	0	<b>67,792</b>	
光熱水費	0	0	0	
地代家賃	0	0	0	
諸会費	36,000	0	36,000	
支払い手数料	2,392	0	2,392	
租税公課	20,000	0	20,000	
その他雑費	9,400	0	9,400	
経常費用計	790,316		790,316	
当期経常増減額	34,302		34,302	
<b>III. 経常外収益</b>				
経常外収益計	0		0	
<b>IV. 経常外費用</b>				
経常外費用計	0		0	
当期正味財産増減額	34,302		34,302	
前期繰越正味財産額	125,914		125,914	
次期繰越正味財産額	160,216		160,216	